

情報名: クリヤー艶消し仕様書

製品名	主剤 (g)	ハードナー (g)	ネオフラットベース No.2(g)				シンナー (g)
			3分艶消	5分艶消	7分艶消	全艶消	
アクセル201ビーナスクリヤー	100	50	50~55	63~67	73~77	112~117	100
アクセル301ルナクリヤー	100	33.4	35~45	55~65	70~80	95~105	100
アクセル401クリヤーシリーズ	100	25	25~30	35~40	45~50	62~67	100
アクセル1001クリヤーシリーズ	100	12.5	28~32	38~42	52~56	72~76	100
	100	10					100

※アクセルビーナスクリヤー、ルナクリヤーは、エチルベンゼン非含有製品であります。ネオフラットベースNo. 2は、エチルベンゼン含有製品です。

※各塗料へのネオフラットベースの添加量は、艶消の度合いにより異なるので、概算表を参考にしてください。

※塗装膜厚によって、光沢は変わります。

※加熱乾燥では、光沢が上がります。

※サーフェーサーの有無、塗色により光沢差がありますので、必ず予備テストを行ってください。

※ネオフラットベースNo. 2は、必ず使用前に攪拌してください。

※添加後の塗料は、塗装前に極細目フィルターを通してから塗装してください。

※クリヤーで仕上げた後に中研ぎし、艶消しクリヤーを塗布してください。

※各艶消しクリヤーのシンナー希釈は、100%で薄く塗布し1回ごとのエアブローでしっかりと乾かしながら仕上げてください。